

# みんなの環境

第47号 2020年8月29日

編集/発行 あつぎ環境市民の会  
<http://atsugikankyo.g3.xrea.com/>

## 海の問題～気候変動とプラスチック汚染

### 武本匡弘氏講演会を開催します

プラスチックは現代人の生活様式を変えた一方で、廃棄物として一部はリサイクルに、多くは焼却炉で燃やされていますが、リサイクルルートに乗らず捨てられたプラごみは、川から海へ運ばれ海の生き物の命を脅かし、海流によってはるか南太平洋の島々にも漂着し海岸線をごみの山にしていることはあまり知られていません。

そこでレジ袋が有料化されたこの機会に、「プラスチックごみ」をもう一度考えてもらおう、便利さと引き換えに多くの島々や海が犠牲になっていることを多くの市民に知ってもらおう、との思いから厚木市の共催で、「海の問題」をテーマに講演会を開催します。

講師の武本匡弘氏はプロダイバーで、太平洋マイクロネシア海域を自ら操船するヨットで航海し、海の変化、海岸の漂着物などを調査、この活動から得た多くの映像を映しながら海洋汚染の現状を語ります。

新型コロナウイルスの感染が収束していない時期での開催になりますが、様々な対応策を講じてまいりますので、皆さん安心してご参加ください。会場参加のほかにオンラインで講演の様様をご覧いただける方式（Zoom ウェビナー）も導入いたします。

### 武本匡弘氏講演会

日時 9月21日（月・休）13時30分～15時

会場 厚木市文化会館小ホール

主催 あつぎ環境市民の会、共催 厚木市

入場無料（申込制、先着150名）

申込方法「会場参加」か「Zoom参加」。

名前、返信用メールアドレスを明記して9月1日～15日にメールでお申し込みください。定員になり次第締め切ります。

申込先 [pxa05613@nifty.com](mailto:pxa05613@nifty.com)（あつぎ環境市民の会事務局）



武本匡弘氏

#### 講師プロフィール 武本匡弘（たけもと まさひろ）氏

プロダイバー・環境活動家

1985年ダイビング会社設立。99年NPO パパラギ海と自然の教室設立。

2015年気候変動・海洋漂流ごみ・国際交流を目的に太平洋航海プロジェクトを開始。自らヨットでマイクロネシア海域を航海する。

小中学校、高校、大学での環境授業、各地域での講演活動を続けている。

2019年プラスチックフリーの「エコストアパパラギ」を藤沢市にオープン。

# 種苗法改正案について

## 日本の小規模農業は守れるか

\*高田昌慶

「品種登録時に利用条件を付け、優良品種の海外流出や育成した地域以外での栽培を制限できるようにする事が柱である。」とは、政府の説明である。



以前、日本で開発したイチゴやブドウを海外に持ち出され、栽培・販売した事例などがある。要は、それを防ごうという訳である。しかし、問題はこの法改正により国内の生産者への影響が出るという事である。女優の柴咲コウさんが Twitter で投稿した、「種苗法改正が行われようとしています。このままでは日本の農業さんが窮地に立たされてしまいます。」というのもこの点を懸念した投稿である。

確かに、第 3 者が国産ブランドを盗む事は問題である。しかし、農水省は一般品種については問題ないとしているが、最近では年間 800 種ほど新たな品種登録がされている。安心ができない。それはなぜかを以下で説明する。

### 新たな品種の海外持ち出し制限は不備

現在の種苗法には、研究機関が農作物の新品種を登録し、販売権を保護する制度がある。しかし、海外への持ち出しを制限する規定には不備があり、改正案では開発者が輸出可能な国や国内の地域を指定できるようになった。開発者の権利を侵害した場合には 10 年以下の懲役または、3 億円以下の罰金が科せられる事となった。そしてこの法改正は権利者保護の為、自家増殖を制限するとある。改正案では登録品種の自家増殖には開発者の許諾が必要となる。農家の負担が増大する上、扱う品種が限られることで農業の多様性も失われる。自家増殖の制限は、市場原理の中で権利保持者の保護を優先し、農家を種苗の消費者としてみなす事に繋がる可能性が高い。例えばモンサント（現バイエル）の様な巨大企業は、おいそれと許諾を出さないからだ。

### 伝統農業を守り続ける権利は

2018 年に国連で採決された「小農と農村で働く人々の権利に関する宣言」（通称 「小農宣言」）は、地域の伝統的な品種の保存・利用、自家増殖を農民の権利として認めている。この小農宣言は 119 か国の多数で採決されたが、アメリカは反対、日本は棄権としている。理由は、農業経営を営む大企業にとって、伝統を守り続ける家族農業の権利を保証する事は、大企業による農業発展において阻害要因に繋がるからだ。現にアメリカ政府代表は「個人の利益が優先されるべき」との反対表明を行っているが、決して農家を指すものではなく大企業における企業利益を守ろうという意図に基づいたものである。

小農宣言を中心となって提言してきたボリビア政府は、経済至上主義に基づく大規模開発の反省が提言の背景にある。どこで何を育てるかは企業側によって選択され、知らず知らずのうちに遺伝子組み換え作物を栽培して食の安全どころか田畑は化学薬品にまみれ生物の多様性も損なわれた。カナダでも同じ現象がみられるが、農業は多国籍企業のアグリビジネスと化した。保護すべきは多国籍企業ではなく、日本の小規模農家である。種苗法改正案は売国法案と言い換えることができるのではないか。

\* 高田昌慶（たかだ まさのり）あつぎ環境市民の会 厚木市旭町

## あつぎ市民発電所だより



今年の1月に完成したソーラーシェアリング1号機は順調に発電して半年が経過しました。

この半年の発電量は17,500KWhで、二酸化炭素の排出を約8.2トンを削減したことになります。(東京電力のCO2排出係数換算より)

売電先は再エネ普及をめざす新電力の「みんな電力(株)」です。ご自宅の電気を「東電エナジーパートナー」から「みんな電力」に変更していただくと、あつぎ市民発電所の電気を使ったことになります。

作物もすくすく育っています。草取りなど作業のお手伝いを募集しています。太陽光パネルの下の作業は炎天下よりずいぶん楽だということです。

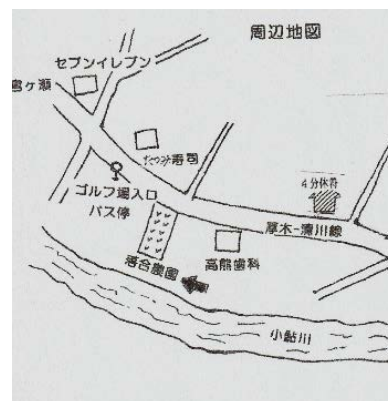
\*\*\*

8月30日14時から第2回通常総会報告&記念講演会を行います。記念講演は自然エネルギーの先進的な取組を行っている長野県上田市より、「NPO法人・上田市民エネルギー」の藤川まゆみ理事長にお願いしています。新型コロナウイルス感染状況で会場でできない可能性もあり、会場とオンラインZoom参加の併用で行う予定です。状況が厳しい場合はZoom参加のみの可能性もあります。詳細は会員、賛同者の方には8月中旬にご案内しますが、一般の方にもたくさんご参加いただきたいと、下記へお問い合わせください。

問い合わせ先： あつぎ市民発電所理事長 遠藤睦子 080-1010-4759

Email: [mutsuko-endou@ayu.ne.jp](mailto:mutsuko-endou@ayu.ne.jp)

同副理事長・農園主 落合清春 080-5091-8844



## ロクさんの紙芝居

## むらの土橋



土橋は台風の増水で  
良く流されました。  
村人全員で一日位で掛け  
替えました。  
木の共同作業は清掃や  
芝刈り等色々ありました。  
出られない時は、出不足料を  
払う決まりでした。

櫻井進六（さくらい しんろく） あつぎ環境市民の会 厚木市七沢在住

## 一刻の猶予もならない課題 多角的な視点で

\* 柿木結有

新しくあつぎ環境市民の会に入りました柿木結有といたします。よろしくお願ひします。

今年の春に大学進学が決まり、残念ながらオンラインの授業になってしまいましたが、その自粛期間を利用して以前から興味をもっていた環境問題についてインターネットや書籍で調べ、一刻の猶予もならない課題がいくつもあることに気づきました。環境問題に対する興味を持っていたとはいえ、それについて勉強したり他の人と話したりする機会はあまりなかったので、自分の学習のため、ひいては地球環境のために参加を決めました。「環境問題」と一口に言っても、天然資源の枯渇、化学薬品による土壌や水の汚染などさまざまな要素が複雑に絡み合っているこの問題を構成しているため、多角的な視点から解決に当たらなければなりません。皆さんからいろいろ学ばせていただこうと思います。私が大人になったときでもまだ地球に望みを持てるように、今、アクションを起こします。



\* 柿木結有 (かきのき ゆう) あつぎ環境市民の会 厚木市水引在住

## 入会のご案内

あつぎ環境市民の会では会の主旨に賛同する仲間を募集しています。

入会ご希望の方は下記の事務局宛にお問い合わせください。

問い合わせ先：〒243-0122 厚木市森の里 3-4-3 鷺谷 (さぎたに) 方 あつぎ環境市民の会

電子メール：pxa05613@nifty.com ケイタイ：090-7243-9254

会費：年会費 1,000 円 郵便振替口座：00200-7-132779 加入者名：あつぎ環境市民の会

入会申込書	西暦	年	月	日
氏名 (ふりがな)				
郵便番号・住所				
電話番号				
メールアドレス(注)				
(注) 電子メールを使った情報連絡をしています。				

### みんなの環境 第47号 2020年8月29日発行

編集・発行 あつぎ環境市民の会 代表 井上允 / 制作 長岡侑

<http://atsugikankyo.g3.xrea.com/>

事務局 〒243-0122 厚木市森の里 3-4-3 鷺谷雅敏方

e-mail : pxa05613@nifty.com ケイタイ : 090-7243-9254

郵便振替口座 00200-7-132779 (年会費 1000 円)

(C)あつぎ環境市民の会 2020